

米国議会でのTPA法案可決についてのコメント

米国のTPA法案が可決されたことによって、TPP交渉はかつてない極めて重大な局面、まさに正念場を迎えたと言える。TPA法案は、甘利TPP担当相をはじめ交渉参加国において、交渉妥結に不可欠なものとしてきた。これにより、TPP交渉が一気に加速され、政府が妥結ありきで譲歩に譲歩を重ねた内容で決着を図ることを強く懸念している。

われわれは、政府に対し、重要農産物5品目などの聖域堅持を求めた国会決議を逸脱しないよう不退転の決意をもって対応し、拙速な合意を断じて行わないよう求める。また、国会決議を逸脱するような事態に陥った場合は、速やかに交渉から撤退することを強く求めるものである。

2015年 6月25日

北海道農民連盟委員長 石川 純雄